

おうちの中の仕事は、だれがしていますか？

だれが しないよう	よくやっている人	自分はやっているかな？
りょうり 		
そうじ 		
ごみ出し 		
せんたく 		
大工仕事 (家具のしゅうりなど) 		
車の運転 		

そういえば性ってなんだろう。
リーフレットを開いて勉強してみよう。



人権啓発キャラクター「ズーキー」▶

保護者の皆さんへ

皆さんは今までの人生で性別だけで決めつけられ、違和感や居心地の悪さを感じたことがありますか？

性別による決めつけや押しつけは、子どもたち一人ひとりが「自分らしさ」を見つける妨げになることがあります。

これからの時代を生きていく子どもたちには、そういった決めつけによって縛られることなく、「自分らしさ」を大切に生きてほしいと思います。また、そのためには性のあり方は多様であり、それぞれ違っていることを子どもも大人も知っておくことが大切です。

この機会に、私たち大人が、無意識に子どもたちを性別の枠に当てはめていないか、改めて家庭などでの接し方について考えてみましょう。

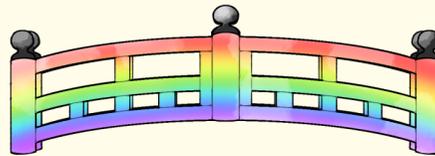
高知市はどんな性別であっても自分らしく生きられるようなジェンダー平等社会の実現をめざしています。このリーフレットが、その手助けになれば幸いです。

高知市 市民協働部
人権同和・男女共同参画課

〒780-8571 高知市本町5丁目1番45号
TEL:088-823-9449 FAX:088-823-9351
Eメール:kc-101800@city.kochi.lg.jp

わたしを大切に
あなたも大切に

みんなが自分らしく生きられる社会をつくりましょう



こんなことを言われたり、思ったりしたことはないですか？

自分は男の子、女の子で分けられるのがいやだなあ。

男の子なんだから強く、たくましく！

わたしは女の子だからりょうりができないといけないのかな？

女の子は長い髪で、男の子は短い髪でしょ。

みんなはどう思いますか？
当てはまるものに○をしてみましょう！

男の子がお人形遊びやしゅげいをするのもいいと思う	<input type="checkbox"/>
女の子がサッカーや野球をするのもいいと思う	<input type="checkbox"/>
性別にかかわらず、みんな自由に夢をもっていいと思う	<input type="checkbox"/>
リーダーは性別にかかわらず、みんなになれるチャンスがあると思う	<input type="checkbox"/>

1 いろいろな「性」を知ろう

性格や好きなこと、服装が人それぞれちがうように、わたしたちは一人ひとりちがう性を持っています。

性をつくっている4つの要素

- 生まれたときに決められたからだの性**
生まれたときのからだのとくちようで決められる性。
- 自分が思っているころの性**
「自分はこのような性だ」と思う性。
- すきになる性**
すきになるかならないか、なるとしたらどんな性の人をすきになるか。
- ふるまう性**
服装や髪型、話し方など、自分がひょうげんしたい性。

性は「男」「女」の2つだけではありません。4つの要素の組み合わせは人それぞれで、100人いれば100とおりの性があります。

2 おうちの中での役割は
どうやって決める？

おうちは家族みんながくらす場所。
みんなのおうちの仕事はだれがしているかな？

わたしたちのまわりには、いろいろな家族の形があります。

- たとえば、「子どもとくらしている人」
- 「一人でくらしている人」
 - 「おじいちゃんやおばあちゃんとくらしている人」
 - 「パートナーとくらしている人」
- など、その形はさまざまです。

家族の形はちがっていても、おうちの中のりょうりやせんたく、そうじなどの大事な仕事は同じです。みんながけんこうに生活するために必要なことだから、「できる人で」「みんなで」協力してやりましょう！

おうちの仕事はだれがするか、性別で決めないで、できる人がやれたらいいね。ほかのところには性別で決まっていることってあるのかな。つづきを読んで考えてみましょう。

3 わたしの将来の夢

あなたには将来の夢がありますか？
大人になったらする仕事も、性別で決められるものではありません。それでは、はたらいっている大人のお話を聞いてみましょう。

私が消防士になった理由は、「こまった人のためにがんばる姿がかっこいいな」と思ったからです。消防士と聞くと男の人をそうぞうする人が多いと思いますが、今は女の消防士をふやそうという動きがあり、かつやくの場は広がっています。



昔は「看護婦」とよばれていたように、看護師は女の人が多い職場です。でも、かんじゃさんが元気になってうれしいという気持ちに、性別はかんけいありません。かんじゃさんやその家族へのたいおう、病気のちりよう、ないようの勉強などたいへんなことも多いですが、やりがいも大きい仕事だと思います！



性別を理由に、自分や相手を決めつけるのはやめよう！自分がすきなことや得意なことにすなおになろう！ほかの人のすきなことはひていせずに応援しよう！

4 もう一度考えてみよう

自分ができる(したい)仕事は何ですか？理由も書いてみましょう。

このリーフレットを読んで、思ったことや気づいたことを書きましょう。

「わたしはわたし」「あなたはあなた」「わたし」と「あなた」はちがっていて当たり前どこかにいてるところはあっても何をすきになるか、どんなものにきょうみを持つか、どんな将来をめざすか「あなた」に助けてもらうことがあるかもしれないけど、決めるのは「わたし」

